

株式会社原町サイン様が「SDGs宣言書」を策定されました！ ～「とうほうSDGsサポートサービス」による「SDGs宣言書」策定支援～

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、お客さまのSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうSDGsサポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、株式会社原町サイン様が「SDGs宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、対話を通してお客さまのSDGsへの取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「SDGs宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのSDGsの機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発行企業	株式会社原町サイン
代表者	代表取締役 竹内 久子
所在地	福島県南相馬市原町区北原字巢掛場56-1
事業内容	デザイン業
企業概要	<ul style="list-style-type: none"> ●当社は、「サインを通して、社会に必要とされ続ける企業を目指して」を企業理念に掲げております。 ●新しい発想と高度な技術力で夢のあるデザイン作りを目指し、地域のイベントを通して社会貢献に努めてまいります。



宣言書を手にする佐々木所長



東邦銀行グループでは、『とうほうSDGs宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。





SDGs宣言書

2024年5月15日

株式会社原町サイン

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	SDGsゴール
内部管理 組織体制	経営理念	<p>～サインを通して、社会に必要とされ続ける企業を目指して～</p> <p>経営指針書に則り、定期的な勉強会や全体会議の際に周知徹底に努めてまいります。</p> <p><社訓></p> <ul style="list-style-type: none"> 「お客様に喜んで頂ける仕事をしましょう。」 「世の中の役に立つ仕事をしましょう。」 「全てのひと、物に感謝しましょう。」 	   
人権・労働	ワークライフバランス	<p>働きやすい職場環境を目標に掲げ、多様な働き方への整備に努めてまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●完全週休2日制を導入（年間休暇124日）。 ●勤怠管理システム（クロッシオン）を活用し、アプリとタイムカードを連携することにより時間管理を徹底。 	   
製品・サービス	品質 安全性の確保	<p>新しい発想と高度な技術力で、夢のあるデザイン作りを目指してまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●看板の企画、制作、施工まで一貫で対応。 ●定期的に所属長会議やグループ会議にて、不具合やトラブル発生時の対応のルール化及び連絡体制を整備。 ●環境に配慮した機械設備を積極的に導入。 	   
環境	サーキュラー・エコノミー	<p>リサイクル可能な印刷資材としてレコボード（プラスチックのみでつくられている素材で、そのまま溶融してパネル材料にリサイクル可能）を導入して、焼却によるCO2排出量の低減に努めてまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ふくしま中小企業者等DX伴走支援事業を活用し、完全ペーパーレス化、名刺管理アプリやファイル管理（サイボウズ）による3Rへの取組み。 ●福島高専の学生とコラボし、産廃物の削減に向けての企画制作等を実施。 	   
社会貢献 地域貢献	地域経済の活性化	<p>地域行政活動や地区内の民間団体のイベントに積極的に参画し、社会貢献の幅を広げてまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域貢献活動委員会を設立し、地元雇用に注力。 ●職場体験で相馬農業高校や小高産業技術高校の生徒に、デザインや広告製作の作業を指導。 ●相馬野馬追をはじめ、地域の催事には積極的に協賛。 	   

SDGsとは

「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール(目標)と169のターゲットのことです。2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。